

平成28年5月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、私の父が昨年の5月に死にあつたという間に1年が過ぎた気がします。世間と同じように1周忌の法要を行い、親戚と一緒に会食をいただきました。89歳と年老いた父でしたが今も生前のことを思い出し、もっと一緒に話や親孝行をすればよかったと考える1ヶ月でした。

さて、私どもの仕事も冬の繁忙期も終了し、現在は7月から始まる新年度体制の準備や営業方法の見直し、得意先管理の修正を行い、現場では今の仕事（作業）の見直しや献立の変更、オペレーションの修正、調理方法・食材の研究などをどんどんすすめています。仕事というのは月日を重ねるとどうしても慣れが出てしまいます。毎月行なっている各支店のミーティングでは私どもで働いているすべてのスタッフが「もっとお客様に喜んでもらうための献立や方法」「もっと楽しく簡単に仕事ができる方法」を自分たちで考え、実行することを旨としています。支店ミーティングで提案いただいた現場ならではの貴重な意見に私も驚くことがたまにあります。このように本店含めすべての店舗が「考える集団」となりますことを希望いたします。

社内新聞でも掲載しておりますが月末に正社員を対象とした本年度研修旅行に西安に行ってきました。現在、経済的なパワーバランスで見れば日本はアジア No.1 ではありません。経済力はとくに中国に追い抜かれており、文化的なサービスのクオリティーもアジア諸国と変わらなくなっています。タイのバンコクで小綺麗なマッサージ店に入ると1時間 2500 円位でほぼ日本と同じくらいの価格となっています。諸外国がどれだけ経済成長しているかは実際に海外に行かなければ理解は出来ません。大阪で買うユニクロの 2000 円のフリースが北京では 5000 円で売られています。インターネットのおかげで世界はどんどん小さくなり大阪は勿論日本だけでビジネスをしては生き残れない時代となって来ています。そのために我が社で毎年続けている海外研修旅行は今後のビジネスチャンスのきっかけになるものと確信いたします。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々